

(様式1)



山口市

報道資料

令和8年2月27日

1 件 名	山口留学生交流会への日用品の贈呈について
2 日 時	令和8年3月6日(金) 10時から
3 場 所	山口市役所 会議室306
4 内 容	<p>公益財団法人日本公衆電話会山口支部山口中央地区会では、公益事業活動の一環として、山口市内の大学に在籍する外国人留学生が新生活で使うことのできる生活用品・支援用品などを毎年寄贈(今年で22回目)されています。</p> <p>生活用品・支援用品などについては、昨年末から1月にかけて山口中央地区会員(9名)が、会員個人や会員所属企業等から収集されるとともに、NTT西日本山口グループの社員・OBが協力・収集されました。その生活用品・支援用品などを山口留学生交流会に贈呈されます。</p> <p>贈呈品については、山口留学生交流会から対象留学生に贈られます。</p> <p>【主な寄贈品目】カレンダー、タオル、石けん、テレホンカードなど</p> <p>【寄贈先】山口留学生交流会 会長 中野 智昭</p> <p>【贈呈者】(公財)日本公衆電話会山口支部山口中央地区会 会長 吉武 宝一</p> <p>※(公財)日本公衆電話会山口支部概要については別紙のとおり</p>
	<p>【山口留学生交流会について】</p> <p>市内の留学生との交流及び支援を目的に平成6年11月に発足。会員は8名、5団体。</p> <p>これまで、留学生を対象に、「りんご狩りツアー」「写真展」市内施設を巡る「社会科見学」等を開催</p>
5 出席者	(公財)日本公衆電話会山口支部山口中央地区会 会長:吉武 宝一(よしたけ ほういち) 山口留学生交流会 会長:中野 智昭(なかの ともあき)
6 問い合わせ	交流創造部国際交流課 担当 平仲 TEL 083-934-2725

(にほんこうしゅうでんわかい)

(参考) 公益財団法人日本公衆電話会とは

日本公衆電話会は、昭和47年に公衆電話受託者の団体「日本公衆電話会連合会」を母体に財団法人として郵政大臣(現総務大臣)の許可を受けて設立し、平成24年に内閣総理大臣の認定を受け公益財団法人へ移行しました。NTTグループ等のご協力をいただきながら、公衆電話の受託者等を会員として、幅広い社会貢献活動に取り組んでいます。

設立目的等

地域社会における安全と安心に関する情報提供活動および啓発活動、並びに地域環境整備などの諸活動を推進することにより、地域社会の安全と安心の向上と健全な地域社会生活の充実に寄与することを目的とし、その達成のため、日本全国において次の事業を行っています。

- ① 「清潔・快適・便利な」公衆電話を基本とした利便向上に向けた事業
- ② 「安全で安心できる地域社会」の実現に向けた事業
- ③ 地域活動、ボランティア活動等その他社会貢献に向けた事業 等

組 織

本部を東京に置き、全国11地域に統括支部が、また、各県単位にはそれぞれ支部(47支部)があります。なお、全国の会員数は約 1.4万会員、会員公衆電話機数は約 2.3万台です。(令和7年9月末現在)

中国地域

中国統括支部	広島支部	496会員	・	781台
	島根支部	230会員	・	339台
	岡山支部	344会員	・	627台
	鳥取支部	112会員	・	224台
	山口支部	316会員	・	496台

注) 数字はいずれも令和7年3月末時点のもの / 1,498会員 / 2,467台

主な活動内容

- ① 「こども手帳」贈呈による小学児童の安全安心への意識付けの取り組み
- ② 行政主催の防災訓練、各種地域イベント、市役所等庁舎内等での「災害用伝言ダイヤル(171)」等の安否確認サービスの認知啓発活動
- ③ 小学校などでの公衆電話教室の開催、町内会・自治会・各種団体等での講演会・説明会の開催
- ④ 地域クリーンキャンペーン、留学生支援等地域での社会貢献活動の取り組み 等